



第58次観測隊員に インタビュー



58次越冬

ささぐり たかし
笹栗隆司さん

LAN・インテルサット (KDDI 株式会社)

(2016年7月現在)



南極では、どんな研究やお仕事をする予定ですか？

LAN・インテルサットを担当します。

LANは昭和基地および周辺の観測棟間の通信設備のことで、インテルサットは衛星を使用した通信で南極と日本の通信を行います。

研究・医療や南極教室など通信は越冬活動で、とても重要な基盤です。

安定した通信が提供できるように日夜維持していきます。



観測隊員に選ばれたときの気持ちをおしえてください。

三度挑戦して、三度目にやっと隊員になれたのでとてもうれしい。と同時に代々続くプロジェクトへのプレッシャーを感じました。

これまでの隊員に負けぬよう、全力で取り組みます。



観測隊員としての抱負をおねがいします。

知らないことを調べること。行ったことのないところへ行ってみること。

できないことをやってみること。挑戦は自分を成長させ可能性を広げます。

いろんなことに挑んでみてください。私も南極で、知らないことをたくさん学べます。